

2日目報告

初日の夜、宝の地図を交えて作戦会議。地図を交えて謎を解いていく。料理長の宝箱から得た解読表を用いて明らかにしていく。周りの文字を解読し、座標を示していることに気づいた。これはアベルの地図の影になっている部分を折って地図に重ねるとピッタリ収まる！

作戦的には、測量長の宝箱、航海長の宝箱、副長の宝箱、バイキング王の武器を効率よく開け、情報を集めていくことになりそうだ。

ここは3人で手分けし、一人は鍵の守り神2箇所を探しにドクロ溪谷へ。一人は昨日見かけていた測量長の宝箱に加え副長の宝箱を探索に迷いの森へ。一人は航海長の宝箱とバイキング王に託された武器を求めて秘密の頂へ。

ドクロ溪谷へ向かったサワンダ君は、素早く守り神を見つけて情報を共有。山頂へ向かう。

迷いの森へ向かったうりさんは、地図を見ただけでは解けなかった謎に挑む。目の印を見つけ、気に穴が空いていることに気づいた。その穴が指す先にはまた穴のあいた木が！急斜面に気をつけながら、宝箱を発見！そしてサワンダくんが見つけた鍵で箱が開いた。二つの情報は「孔雀の絵」と「玉を啜えた鳥の絵」。どちらも昨日場所は確認しているが、この情報をどう使うのか？

山頂に向かったやまさんは、バイキング王の武器「赤いイナズマ」を手に入れる。裏には「アベルの末裔に見せること」とあったが、鉄の掟のルールが頭をよぎり、順番が違う（ここまでの情報が全て揃っていない）と失格になるのではないかと躊躇する。先に航海長の宝箱を探すため、座標の謎を解いて割り出した位置に向かおうとするが、そこは危険ゾーンだとスタッフさんに止められる。

サワンダくんが合流し、一緒に探して回るが一向に見つからず、謎解きを間違えている可能性も疑うが、正しいように見える。同じ場所をぐるぐる回り、時間だけが過ぎていく…

かなりの時間が経過してしまったので、とりあえず「海賊団内の序列の掟」は最後の謎の時に使うのだろうという考えに変え、アベルの末裔に紙を提示し、「赤いイナズマ」レーザーポインタを得る。これを使うべきは既に調査済みの緑のドクロの旗が巻かれたポール！山を北側に少し降り、「赤いイナズマ」をセット。赤い光の指す先に宝箱が！

得た情報は「線上のドクロを探せ」。地図の座標ではない。孔雀の像と鳥の巣の場所を結んだ線上か？線上は延長線上もある。航海長の宝箱を見つけていないだけに確証を持ってない。

うりさんが山頂に合流。サワンダくんは「線上のドクロ」を探しに下山し、うりさん、やまさんの二人で航海長の宝を探すことに。しばらく時間が経過した後、うりさんが「地図の影を折っちゃダメだ！影に地図を重ねるんだ！」位置がずれていたことによりやく気付く。「狙撃手的」の西側あたり。急斜面である。半信半疑でそこを探す。あった！舵輪だ！そこから25ヤード上った先、航海長の宝箱を発見！

「二つの線上に宝あり」。これで孔雀の像とヒヨドリの巣の場所を結んだ線上なのが確定

した。また各情報の中で、一文字ずつ大きな字があることに気づいた！「剣偽下真宝眠」。偽の宝の下に宝が眠っている???

サワシダくんが必死に探索するも見つからない。何度も間を行き来したが見つからない。焦る。延長線を含めた探索に入る。

航海長の宝箱を見つけた二人は、山を降りて孔雀の像へ。ヒヨドリの巣に向かって歩き始める。孔雀の像の下に着いた。上を見上げながら歩く。ドクロの旗は無い…と、足元に何か！ドクロのマークのついた箱だ！

箱を開けると剣が。まてまて、これは偽の宝だ。二重底になっていそうだぞ？蓋を開けると…黄金のドクロ！これこそ海賊王の財宝に違いない!!!

この二日間、仲間と協力しながら自然の中で宝探しを楽しめたこと。これは一生の宝です。こんな機会を与えてくれたタカラッシュスタッフの皆様に感謝いたします。ありがとうございました！